

保育園交流を行いました

(令和3年8月18日)

竹鼻保育園に手回しコマとパッチンかえるをプレゼントしました。毎年夏休みに竹鼻保育園へ訪問し、一緒に活動して交流していますが、今年も新型コロナウイルス感染予防のため、Sクラブが手作りしたパッチンかえるを保育園へ持っていくことになりました。保育園の先生方に渡して活動してもらい、感想を聞くという間接的な交流となりました。

手回しコマは一人一つずつ、それぞれが好きな色を塗って回せるようにしました。パッチンかえるはSクラブ員が紙の厚さや輪ゴムのかけ方、イラストなど考え、試作して完成させました。英語の勉強ができるようにと工夫しましたが、園児たちは人気のキャラクターの表情が変わるなどの方が盛り上がるのではと保育園の先生からアドバイスをいただくことができました。

反省点を来年度に活かし、また交流できる機会を楽しみにしています。

羽島高校Sクラブの皆さんへ



<子どもの様子>

- ・コマ遊びでは、自分のイメージしたデザインをペンで描き、回したコマの色が変化したことに感動していた。また、誰が最後まで回っているか、友達ととても楽しそうに競う姿が見られた。
- ・パッチン返る遊びでは、誰が一番高く跳ぶか競争し、楽しむ姿が見られた。英語が記入してあったが、子どもの好きなアニメのキャラクターや動物の表情が変わるなどのイラストであるとより良かった。

令和3年 8月18日

竹鼻保育園 年長児 もも組より